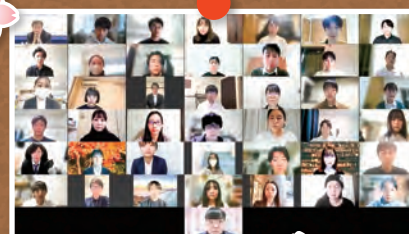
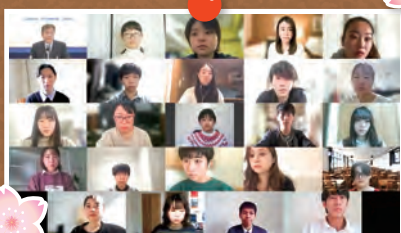


公益財団法人戸田育英財団 交流会



司会：秋葉理事

KIZUNA vol.31
contents

- ② オンライン交流会開催 ② 役員挨拶
- ② 2022～2021年度奨学生
- ③ 2021～2018年度奨学生 ④ 奨学生OB・OGから

2022年度の第2回理事会が開催されました。

- 第1号議案 令和5年度事業計画
- 第2号議案 資金調達・設備投資
- 第3号議案 令和5年度収支予算
- 第4号議案 奨学金概要の改定
- 第5号議案 選考委員の改選

会社人生を卒業して



エーザイ株式会社
相談役
戸田育英財団評議員
土屋 裕

昨年6月、47年間務めたエーザイの現役を退きました。奨学生の皆さんには、半世紀近く同じ会社で働くことは想像しにくいと思いますが、振り返ると私にとっても意外なキャリアでした。

1975年の入社時は、希望する新薬の研究部門に配属されました。しかし、創薬研究業務に脂が乗ってきた30代半ば、研究所を離れ舞台を海外に移し、創薬研究所の設立・運営をはじめ、自社開発薬の新販売、販売会社の立ち上げ・経営などに取り組むことになりました。実験室にいた頃には想像もなかった転身です。

4度の海外駐在を経て帰国後は一転、われわれが製造販売する医薬品の安全性情報(副作用)の管理や品質の保証を担当し、さらには業界団体の役員や行政機関の委員なども務めました。結果として、医薬品事業のバリュー・チェーン(研究・開発・製造・販売)の全てに直接かかわる業務を経験しましたが、常に従来の延長線上にないイノベーションが求められました。

企業は目指すビジョンの実現を担う社員を、さまざまな業務を通して成長させ育成しようとしています。皆さんには入社時には想定しなかったキャリアとなる可能性があります。会社の企図する革新に向けて自己変革を図り挑戦することが期待されています。いずれの挑戦も貴重な充実した自己実現の機会になると思います。皆さんの活躍を祈念しています。



理事長
戸田 博子

2021年は初めてのリモートでの交流会でしたが上手で端的に話されていて、とても驚いた記憶が残っています。今回も色々とお話しくださいますようお願いいたします。



副理事長
岡 敏朗

事務局を主に担当しますが、住所の変更は郵便局、当方と必ず丁寧な書体でお願いします。また現況報告書、成績証明書も必ずご提出ください。奨学金の額についても検討を加え、皆様に何らかの配慮ができたらと思います。



戸田建設 人事統轄部長
大井 清司

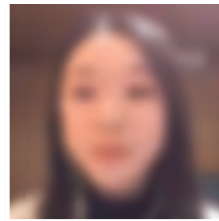
戸田建設は創業150周年に向けて、未来を創造し、社会課題を解決する企業グループを目指します。五島列島の浮体式洋上風力発電に取り組んでおり、多様な専門知識の方にも活躍する領域が広がっています。皆さんの夢がかなうことを願っています。



北海道大学
工学部
1年

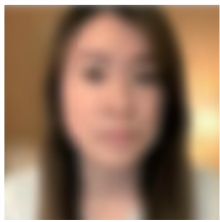
有機化学や物理化学を中心に勉強しています。有機化学は苦手ですが興味のある生化学にも必要のある重要な勉強なので予習復習をしています。量子力学はすごい苦手な分野でしたが、個性的な先生のおかげで興味を持つようになりました。

2022年度
(1部)



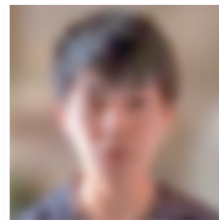
東京音楽大学
音楽学部 ピアノコース
2年

全日本ジュニア音楽コンクール全国大会で第2位を受賞できました。ピアノ独奏だけでなくピアノデュオ、室内楽、ピアノ伴奏など勉強しています。12月の全日本ピアノコンクール(大学・院生の部)で優勝しました。学校の実技試験も曲の準備をしています。



早稲田大学
国際教養学部
2年

米国のシカゴ大学に留学して国際関係論と政治思想をメインで学んでいます。ノーベル賞や京都賞などを取った先生の下で直接学べるので勉強は大変ですが、切磋琢磨しながら楽しく勉強しています。大学の国際開発のサークルとコンサルのクラブに入り活動しています。



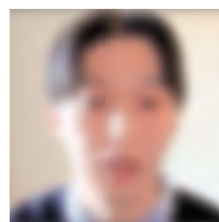
京都大学
工学部
1年

英語の化学の実験の授業を取りましたが、高校時の知識が生きて困らずにできています。人工光合成(シアノバクテリア)に興味があります。低価格のバクテリアですが2週間で死んでしまうため別の問題があります。テニスサークルに所属しランニングを個人的にしています。



筑波大学
体育専門群
2年

ワールドカップの三苦選手の出身の学部でオリンピックに関係した方々の交流があるので、刺激的な学校生活を過ごしています。体操部に所属して7月のオランダの世界体操祭に出場できるよう、文武両道を目指して頑張っています。



第一工科大学
工学部
2年

ネットワークビジネス、コンピュータアルゴリズム、JAVA、SQL等を学んでいます。衛星データを使うために、地球環境を理解する一つとして気象予報士の資格を併せて勉強しています。未来の自分のために様々なことに挑戦していきます。



東洋大学
経済学部
2年

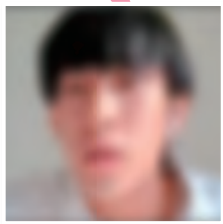
営業活動のアルバイトを始めました。ガソリンスタンドで1日100人ほどにお声がけをし、コミュニケーションの取り方を学んでいます。同年齢にはランクに年長の方には大きな声で丁寧に。報連相を徹底し、社会人基礎力を身に付けています。

2021年度
(2部)



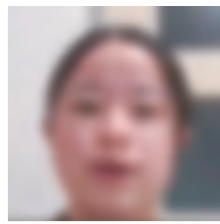
明治大学
総合数理学部
3年

人の心理に興味があり機械学習を合わせた研究に取り組みたいと思います。情報系の学部なのでエンジニア像を固めている最中です。体力的にも精神的にも大変だったのですが、充実した1年となりました。



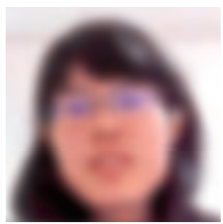
立教大学
文学部
2年

体育会ラグロス部に所属し、毎朝5時に起床しています。プレー面では関東4位の成績を残しました。大会運営も行い会場を設営し1,500人を超える集客ができました。帰宅が12時以降なハードスケジュールにも身体が慣れてきたところです。



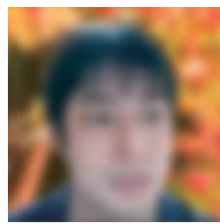
京都府立大学
文学部
2年

将来の夢は文化財に携わる仕事に就こうと思っています。京都府の天橋立のNPO法人に所属し町屋再生などに携わっています。文化遺産学のゼミで古文書の翻刻、調査しました。考古学の発掘調査、文化財の調査活動に参加していきます。



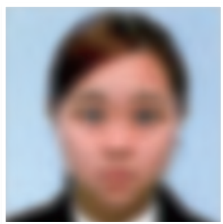
高知工科大学
宇宙工学専攻
2年

2022年8月にハイブリッドロケットを打ち上げましたが、電装班にとって失敗でした。2023年8月には能代で海打ち・陸打ち 缶サットのランバックに参加します。飛距離を1キロ以上でのラウンディングの実装に超音波センサーを組み合わせるとゴールを目指します。



聖マリアンナ医科大学 2018～2020年度
医学部
6年 (3部)

私たち医学生は、医師国家試験に合格しないと医者になることができませんが新病院で働いている姿をイメージしつつ、一つ一つ確実に知識を身に付けていきたいと思っています。カメラが趣味なので景色がきれいなところに行っています。



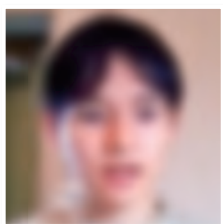
芝浦工業大学
建築学部
4年

卒業制作は大分県竹田市の城下町で環境デザインをテーマに設計をしています。竹田市にも設計内容を提案することになっています。ゼネコンを中心に就職活動を進めていましたが、4月からは戸田建設で働くことになりました。会社が誇れる技術者として社会に貢献していきたいと思っています。



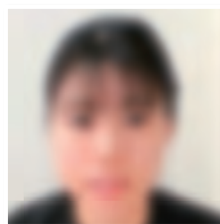
和歌山県立医科大学
保健看護学部
4年

地元の新宮市で保健師として働く予定です。今は看護師と保健師の国家試験に向けて頑張っています。和歌山県でもいつ地震が起きるか分からないと言われているので、防災と母子保健というものを関連させながら、今後お仕事していけたらなと思っています。



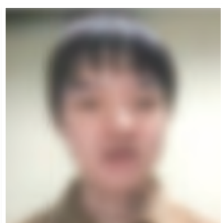
慶應義塾大学
経済学部
3年

環境経済学に取り組み東京都の排出量取引制度の実証分析に取り組みました。
環境問題、気候変動、脱炭素をどう進めるかに興味があり、企業のサステナビリティ経営、政府の政策立案の支援というところでの専門性を高めていきたいと考えています。



東京農業大学
生命科学部
3年

ケミカルバイオロジー研究室ではフェロモン、遺伝子、蛋白質の研究を行っています。インターンシップ、アルバイトをする中で自分の良さの明るさと穏やかな性格、そして接客の楽しさの中から今は営業職を希望しています。



東京大学
工学部
3年

浮体式浮力発電に興味があり、研究に役立ちそうな地球科学・海洋開発工学の勉強をしています。趣味ではプログラミングスクールでインターンの選考を受け、大学生の支援、社会経験をできたらと思っています。



早稲田大学
創造理工学部
4年

超音速パラシュートの流体数値計算解析を行う研究をしています。パラシュートは柔軟な構造を持った特徴があり、流体構造の分野に取り組んできました。私の夢は専門的に宇宙のことを学び、宇宙開発に携わることです。



慶應義塾大学 大学院
政策メディア研究科
1年

自動運転の研究をしており、自動運転のハンドルをどのように安全に制御するかという研究発表で80件

のうち優秀研究発表として表彰を受けました。モビリティの安全設計に関わる仕事をしたいので研究活動と並行してやっていきたいと思っています。



同志社大学 大学院
機械工学専攻
1年

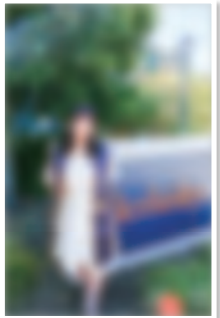
新たな機械学習手法の導入、解析手法の導入を行っています。学会発表も慣れてきましたが、企業

の方、他大学の教授の前での発表には緊張しました。多くの方から研究のアドバイスをいただき貴重な経験をすることができました。

奨学生OB・OGから

『MBA留学』

東京大学 2016年 卒業



新卒で文部科学省に入省後、UC Berkeley Haas School of Business にてMBAを取得し、昨年コンサルティングカンパニーに入社しました。

私から皆さんへのメッセージは「自分が何をしているとき心地よいと感じるのか、それはなぜなのか」を突き詰めて考え、自分が素でいられる場所を創ってください、ということです。

自分の人生に一番影響を与えたのは、2年間のMBA留学です。初めての海外生活、ビジ

ネスなんて今まで学んだこともない…という大変な状況でしたが、私はこの中で、人との関わり方を学びました。私は周囲に合わせて行動しがちだったのですが、色々な人と関わる中で、自分が自分らしくいられないならば、その関係性や環境は変える必要があると学びました。

これから先、皆さんが自身のパスを描く中で、多くの選択を迫られると思います。その際、周りの目など、様々なことが気になると思いますが、どうか「自分が心地よく生きるためにはどうすればよいのか」を突き詰めて考えてください。世間の評判がいいから、何となく周りがそう言っているから、と思考を放棄すると、最後の最後、自分に自信が持てなくなります。自分で納得するまで考えれば、どんなパスを選択しても、後悔せずに芯のある生き方ができると思っています。戸田育英財団は色々な方と出会う絶好の場なので、このご縁を大事にしながら、ご自身のパスを描いてください!



『学生時代の経験』

早稲田大学 2018年 卒業



花冷えの時節でございますが、戸田育英財団の皆様、奨学生の皆様にはますますご健勝のことと存じます。私は2018年3月に早稲田大学を卒業後、不動産会社に勤務し、お客様のマイホームの購入をお手伝いする仕事をしています。一生のうちに何度もないマイホームの購入という大きなライフイベントに携わることのできるこの

仕事にやりがいと誇りを感じると同時に責任の重さを実感しています。そんな日々の中で、今でも学生時代の経験が活きていると感じます。私は学生時代、競技スキーでオリンピックを目指していました。財団のお力添えもあり、沢山の国や地域へ遠征に行く機会をいただきました。様々な人と出会い過ごすことでコミュニケーション能力が培われたと思います。今の仕事でも、そのコミュニケーション能力を活かすことで、お客様との信頼関係を築くことができます。勿論うまくいくことばかりではなく時には失敗することもあります。まだまだ経験を積みながら試行錯誤する毎日です。現役の学生の皆様におかれましても、人との出会いを大切に、今しかできない経験や時には失敗も繰り返すことで多様な知見を身につけていただきたいと思います。皆様が充実した日々を過ごし、明るい未来を迎えられることを心より願っております。

富家 孝さんの特集

富家 孝(医師・ジャーナリスト・戸田育英財団評議員)氏の論文が2月14日から5回に分けて「夕刊フジ」に特集「どうすれば年齢の壁を越えられるか?」-健康長寿を阻む10年ごとのハードル-として掲載されました。



事務局だより

奨学生の皆様、12月の交流会ではたくさんの興味深いご報告をありがとうございました。

皆様が多くのことに取り組み、日々精進されていることを知ることができるとともに、奨学生の皆様にとっても、お互いにより刺激を受ける機会が得られたことと思います。

私も皆様から刺激を受けて、本年よりTOEICの勉強を始めました。勉強をしていると、学生時代に学んだことが多いため懐かしい気持ちになり、楽しく学ぶことができます。皆様も、卒業後に学生時代を楽しい気持ちで振り返れるよう、学びも遊びも全力で取り組んでいただければと思います。

少しずつ寒さが和らいできておりますが、ご自愛ください。

